

実務経験のある教員による授業科目一覧 2019(令和元)年度

	担当教員名	授業科目名	履修学年	単位数	配置学部 または学科	科目 区分	方法	授 業 内 容
1	山口道晴	人間学Ⅱ-1	2~4	2	全学共通	教養	講義	現職カトリック司祭としての豊富な司牧経験を活かし、宗教学・聖書学について講義を行う。ローマ・カトリックの教えと聖書における基礎知識を学ぶとともに人間としての在り方、自分の中にある宗教的な心の動きや、自らの精神性を高めるキリスト教的霊性を学ぶ。
2	山口道晴	人間学Ⅰ-2	2~4	2	全学共通	教養	講義	現職カトリック司祭としての豊富な司牧経験を活かし、宗教学・聖書学について講義を行う。ローマ・カトリックの教えと聖書における基礎知識を学ぶとともに人間としての在り方、自分の中にある宗教的な心の動きや、自らの精神性を高めるキリスト教的霊性を学ぶ。
3	壬生千恵子	世界音楽文化Ⅱ	2~4	2	音楽文化学科 演奏学科	関連	講義	諸外国の伝統音楽団体の招聘業務と海外での音楽関連業務の経験を活かし、学問的フィールドワークにとどまらない音楽と社会との様々な結びつきや課題を、多角的に見つめ、理解しながら、世界の諸民族の音楽文化を学ぶ。
4	壬生千恵子	アートマネジメント	2・3	2	音楽文化学科	主要	講義	文化財団管理職、劇場、国際音楽祭など舞台芸術運営に20年間携わってきた経験に基づきながら、アートマネジメントの概念的理解、実践へつなげていくための基礎知識とスキルを身につける。関連法務や政策、文化経済学や芸術の基礎諸理論を幅広く学びながら、演奏会の企画運営や総合的プロデュース能力を養う。
5	壬生千恵子 前田由樹	人間学Ⅲ-1 サービスラーニング	2~4	2	全学共通	教養	講義	ホールやアートNPOにおける人材育成事業とキャリア支援活動、ボランティア育成事業等の実績をもとに、音楽大学での学びを社会貢献に活かす奉仕活動として、音楽アウトリーチを高齢者施設等で実践する。音楽の専門技術を通じたコミュニケーション能力、人間力の形成を図る。
6	島田美城	幼児教育方法論	2	2	音楽文化学科	主要	講義	幼稚園に勤めながら短大で教え、幼稚園の先生や保護者に指導を行い、保育所等にも約10年間非常勤として定期的に通うなど保育活動の実践についての経験に基づき、この授業では幼稚園教育要領が示す幼児教育の方法の基本を学ぶ。さらに、これからの社会を担う子どもに求められる資質、能力を育成するために必要な保育方法について基礎的知識を得られるようにする。
7	島田美城	保育相談	3・4	2	音楽文化学科	主要	講義	育児支援活動として公民館での育児支援講座や保育相談を数多く担当し、保護者のための活動の経験に基づき、この授業では幼稚園において初めての集団生活で起こってくる様々な幼児のつまづきや問題行動について知り、幼児の発達や生活をよりよく支援できるようなサポーターティブな対応の仕方について学ぶ。そしてカウンセリングの基礎的な理論や技法を学び、保護者への対応についても知り、解決へと導くことについても学ぶ。
8	木谷智子	教育相談	4	2	教職	教職	講義	臨床心理士としての経験を活かした、教育相談の意義・役割についての講義、また児童・生徒を支援するための具体的なカウンセリング技法を事例やロールプレイを通して実践的に学ぶ講義を行う。

実務経験のある教員による授業科目一覧 2019(令和元)年度

	担当教員名	授業科目名	履修学年	単位数	配置学部 または学科	科目 区分	方法	授 業 内 容
9	福原之織	音楽科教育法Ⅰ	2	2	教職	教職	講義	小学校管理職、中学校・高等学校教諭(音楽)としての経験を活かし、音楽教育の意義についての考察と音楽教育の歴史的概観を踏まえ、学習指導要領を軸に音楽教育の実践に必要な知識と技能を身につけるための講義と演習を行う。
10	福原之織	音楽科教育法Ⅱ	3	2	教職	教職	講義	小学校管理職、中学校・高等学校教諭(音楽)としての経験を活かし、授業デザイン力と具体的な授業指導力および領域別の指導法について多様な授業実践例を取り上げながら考察し、模擬授業などの演習を交えて必要な指導スキルを高める講義を行う。
11	高瀬裕人	教育方法論	2	2	教職	教職	講義	小学校教諭の経験をもとに、学校教育の現状を踏まえ、教師に必要な授業方法について多角的な視点から学べるよう講義を行う。基本的知識として教育方法理論の歴史概略、教育課程の編成、学習指導要領等を中心に学習を進め、その後授業実践に必要な授業設計、授業の展開、教材研究、教授技術、学習指導案、教育評価の方法について具体的に学ぶ。
12	折河宏治 平野満 羽山弘子	オペラ研究Ⅰ	2~4	2	演奏学科	主要	演習	オペラ歌手(折河・羽山)、副指揮(平野)、マエストロ・ソステイトウト(平野)としての豊富な経験をもとに、学生たちにオペラ制作にどの様に携わるかを実際に体験させ、アンサンブルを創っていく事により、一人ひとりの個性を尊重し合い、ひとつの音楽社会のあり方を探求していく。
13	志鷹美紗	室内楽(ピアノ)-2	2~4	2	演奏学科	主要	演習	ベルリン芸術大学での留学経験、ピアニストとして豊富な活動を活かし、ピアノを含む様々な編成の楽曲について研究をすすめる。それぞれのグループごとのレッスンを通して、アンサンブルの基礎、表現技術を学ぶ。
14	万代恵子 赤坂達三	室内楽(木管楽器)-1	2~4	2	演奏学科	主要	演習	ドイツ各地のオーケストラ、現代音楽やアンサンブルなどの演奏活動、またドイツの大学や音楽学校で講師をした経験(万代)、フランスへの留学経験や演奏家としての実績(赤坂)をもとに、アンサンブルを通して演奏技術や表現力、音楽作りのスキルを身につける。
15	若狭和良	室内楽(金管楽器)-1	2~4	2	演奏学科	主要	演習	パリ国立高等音楽院で学び、東京交響楽団首席トロンボーン奏者としての実績を活かし、金管楽器の重奏について多角的に研究を行い、アンサンブルの技術を習得し作品の演奏解釈を研究していく。
16	小川裕雅	室内楽(打楽器)-1	2~4	2	演奏学科	主要	演習	打楽器奏者として国内外での演奏活動の中で、多ジャンルの音楽奏法の研究を行ってきた実績をもとに、表現が多様な打楽器アンサンブルの無限の可能性を探っていく。
17	甲斐摩耶	室内楽(弦楽器)-1	2~4	2	演奏学科	主要	演習	ニュルンベルク音大在学中より教授のアシスタントとしてヴァイオリンの指導を行い、国内外のオーケストラでコンサートマスターを務め、様々な室内楽、ソロ作品を演奏した実績をもとに、弦楽アンサンブルを通して学生一人ひとりが高い表現力を身につける。

実務経験のある教員による授業科目一覧 2019(令和元)年度

担当教員名	授業科目名	履修学年	単位数	配置学部 または学科	科目区分	方法	授業内容
18 平野公崇	特別講義・演習-1(平野) (即興演奏ワークショップ)	1~4	1	演奏学科	主要	演習	サクソフォン奏者としての豊富な経験と、パリ国立高等音楽院即興演奏科で学んだ知識と経験をもとに、即興音楽の演奏活動も国内外で展開する実績を活かし、即興を通して音楽の個人スキルを磨き、想像力や美に対する意識の成長を目指す。
合計			35				